

彩の国いきがい大学 熊谷学園 34期

第14号



校友会会報

平成29年3月31日

発行人 長山 功

校友会 会報編集部



いきがい大学熊谷学園34期 H28年度施設見学会（一号車）



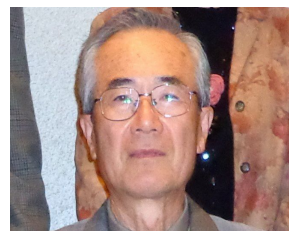
いきがい大学熊谷学園34期 H28年度施設見学会（二号車）

目次

1. 会長の挨拶	2
2. 事業部の報告	3
3. 各班活動報告	4
4. クラブ同好会活動	9
5. 2016の出来事	12
6. 編集後記	12

会長挨拶

この一年を振り返って 会長 長山 功



34期校友会会員の皆様、お元気で充実した日々をお過ごしのことと思います。私達が熊谷学園を卒業してから7年を過ぎようとしています。また会報は版を重ね14号になるなど、月日が経つのが本当に早く感じている昨今です。

今年度は79名の会員でスタートしましたが、残念なことに今年も1名の物故者があり、また年々体調不良や個人的な事情で退会される方もあって、年々会員の減少が続く寂しい限りです。各会員の皆様は日々の健康管理に心がけて長く34期の仲間として一緒に活動が出来ることを切望しています。

さて今年の34期の活動はどうであったか振り返って見ると、理事の方々や会員の皆様のご協力、ご支援により今年度も実りある活動が出来たと思っています。6月の学習会は元塙保己一記念館館長の荒井一夫先生による「埼玉の偉人 塙保己一 について」の講演と「落語長屋 おもしろ荘店子」2名の方の落語を多数の会員が聴講し、10月の施設見学は山梨県立リニア見学センターでの見学、また昨年度は自由参加の日帰り温泉を2月に校友会の行事として「ニューサンピア埼玉おごせ」で行いました。班およびクラブ・同好会については、理事会の報告を聞く限り活動に差があると思いますが、これからも班およびクラブの会員のより一層の活動をするを願っています。

熊連協の活動を見ますと、毎年恒例の熊谷スポーツ文化公園内の花ポラには毎回10名前後の方が参加して頂きありがとうございました。出来れば熊谷市内の方のさらなる参加をお願いします。今年から熊連協は総務部（学習会担当）と企画部（文化祭・芸能祭担当）を創設し、各期の会長が各部の幹事となる体制になりました（私は企画部の副部長に任命され、文化祭と芸能祭の実務担当者）。文化祭は緑化センターから初めて妻沼展示館で開催し、多数の方に見に来ていただき大変好評でした（34期からは27作品の出展と、33名の来場者）。芸能祭は34期から曲芸、社交ダンス、歌謡と3組の出演がありました。ところで熊連協の文化祭及び芸能祭の実行委員は今まで総務および企画部長が担当し会議の出席や実務作業を行って来ていますが、両部長の負担軽減と幅広く会員が熊連協になじむため、来年度から熊連協の両実行委員を部長以外の会員が担当する体制にします。最後に会員の皆様は公私共々多忙と思いますが、校友会の活動に今後ともご協力をお願いします。

総務部

一年を振り返って

総務部長 笠原 利夫

二度目の総務部を担当し、早一年が終わろうとしています。

会計担当の川本さん、小暮さんをはじめ総務部の精鋭にかこまれ、また 理事さんのご協力のもと、無事に勤めさせて頂き感謝申し上げます。

今年もまた、熊本地震や東北、北海道への台風の被害もあり自然災害は本当に恐ろしいと考えさせられる一年でもありました。熊本地震には校友会として義援金を寄付いたしました。

総務部の活動に於いては 会長の補佐をし、理事会、三役会等を円滑に進め、また、各情報を校友会員全員に伝達する仕組み、並びに 熊連協等の行事に振って参加できる様考えてまいりました。

11月には熊連協の文化祭が今年初めて「熊谷市妻沼展示館」にて開催され、360点の出展、600名以上が来場し、大盛況で有りました。(34期は25点の出展でした) ご協力に感謝すると共に来年度も期待したいと思います。

熊谷スポーツ公園の花ボラも毎回7~8名程の参加を頂き、花達も喜んでいると思います。これからもご協力をお願いします。

今後共、校友会の発展、継続と皆様のご健康を祈念しご挨拶とさせていただきます。

企 画 部

28年度活動報告

企画部長 多田 勝人

平成28年度の企画部を担当して間もなく1年が終了しようとしています。

企画部の年間事業として学習会、施設見学、日帰り温泉懇親会の三事業を計画致しました。学習会は6月29日、55名の参加を得て「埼玉の偉人 塙 保己一」と題して、講師の先生にユーモアを交えた楽しく分かり易い講演をいただき勉強することができました。

次に、初秋の10月5日、53名で大型バス2台に分乗「山梨県立リニア見学センター」他3ヶ所を見学、次代の高速鉄道等について見識を広めました。

三つ目の日帰り温泉懇親会は、2月23日「ニューサンピア埼玉おごせ」で、ゆっくり温泉に浸かり美味しい料理とお酒、カラオケ等楽しい一日を過ごしました。

会員の皆様、企画部員の方々のご協力を得ながらなんとか大役を果たすことができたと思っております。会員の皆様方に深く感謝を申し上げます。

広 報 部

一年を振り返って

広報部長 小井土 英夫

広報部担当として一年が経過しました。広報部員は5名(男3名、女2名)で協力しながら年2回(13号・14号)校友会会報を発行することが出来ました。特に今年度は作成経費節約の関係からカラー印刷をやめ、白黒印刷で発行する事としました。

第1回(13号・6月発行)は年間の活動方針と総会報告を中心に、第2回(14号・3月発行)は会の活動報告と班及びクラブ同好会の活動を編集しました。会報作成に当たり各班の活動、各クラブ同好会の活動風景を投稿戴き有難うございました。

1 班の集い



1 班 石川 耕作

菊花の香る11月11日妻沼公民館展示室に於いて熊連協主催の作品展が開催され、作品数も去年の倍ぐらい出品され、1班からも手芸に天笠さん、浅井さんが着物から作ったチュニックと帽子、また、一度振り返り読みたくなる素晴らしい浅井さんの短歌、石川の絵と、和の美味しい食事をしながら来年もよき作品を作る事を誓い合い、熊連協のレベル高い作品に感動をうけました。

1月20日熊谷駅から程近い食事処「隠れ宿的なお店」で旬の料理で今年も明るく元気でいこうの合言葉で乾杯、大分県麦焼酎二階堂吉四六で楽しい会話で話も花が咲き、今年の計画等で時のたつのを忘れるくらい楽しく過ごしました。最後に一本締め・・・料理がうまかった。



2 班の集い

2 班 大嶋 利彦

我々2班は、隔月ごとに懇親会（呑み会）を開いている。午後5時に県北各市より高崎線等を利用し、仲間たちが熊谷駅に集合する。当日の出席者がそろった所で、かねてから予約済みの高級料理店(?)に向かう。班長の理事会報告等あり、『乾杯』の音頭で呑み会は始まる。うまい酒を呑み、酔うほどに皆さん饒舌となり、話題は孫の話、体調の話、趣味の話、等々、話のタネはつきない。



特にBさんは、ユーモアに富み時々「ダジャレ」をとばし、皆の笑いを誘う。呑み会は、ますます盛り上がる。酒は、古今より「百薬の長」と言われ様々な薬理効果があり適度に呑んで長生きををすると言う。(長生きの諸説はあるが?)又、ストレスを解消し、血液の循環を良くし(呑む風呂)とも言われ適量であれば、万能薬になるとも言われている。あつと言う間に、和気あいあいの楽しい時間は過ぎ去り、班長の「宴もたけなわですが」の言葉でお開きとなる。

この会を開催できるのは2班の皆さんのおかげであり、健康に留意し、末永く続けられるよう私は心より願っている。

3 班の集い

3 班 柏原 孝治



3 班活動報告いきが大学にて、2009年4月から1年間共に活動した仲間も、丸8年経過し、見た目や気持ちは変わらずとも、8歳も加齢、若干の老けた姿になりました。3 班のメンバーは、当初13名でスタートしましたが、本年度の会員は、小野寺、加藤、笠原、小高、柏原の5名でスタートしました。人数が少なくなり、班としての活動も少なくなり、昨年5月27日（金）に食事会を、本年1月9日（月）に新年会を実施しました。新年会では、加藤さん体調不調で参加できませんでした。現メンバーの人数が少ないため、旧メンバーも含めて、食事をしながら近況等を話ながら楽しく歓談しました。（1月9日の歓談時の写真です）昨年小野寺さんが逝去され、昨年5月の食事会の案内メールが小野寺さんへの最後のメールとなりました。合掌。3 班の来年度は、笠原と柏原の2名になりそうです。

4 班の集い

4 班 佐藤 まさ江

4 班はそれぞれの事情で退会され 8 名（男性2名・女性6名）で活動しています。本人の健康はもとより、配偶者、両親、子供、孫と関わりの多い年代になってきました。

派手な活動はありませんが、細く長く仲良くを合い言葉に親睦を深めています。女性多数のため夜の飲み会は難しく、夏は暑気払いの昼食会となりました。逢う機会が少なくても気心の知れた人たちとのおしゃべりはとても貴重な時間です。

校友会の施設見学では、班でまとまり親睦を深めました。秋には、1泊旅行で草津温泉へ私は都合が悪く参加出来ませんでした。素敵なホテルで参加者6名が大満足の旅と聞いております。2月には、病気療養中の方を囲み昼食会を予定しています。久しぶりにお目にかかれるので今から楽しみです。次年度の理事は今までは男女1名ずつでしたが女性2名が快く引き受けていただきました。また 一年間健康に留意し皆さんと一緒に楽しく交友を深め有意義な時を過ごしたいと思います。



5 班の集い

5 班 強瀬 勝次郎



班の仲間と共に8年間交友関係を保持してきましたが、年次を重ねるうち一人去り2人去りで13名の友が今10名、体調不良等を抱えみんなの集まりに参加できず、行事を行うにも全員が集合することが出来ない状況、そんな中出られる皆さんと食事会を開催しました。

時期は夏で名目「暑気払い」を兼ねて、レストラン・カフェ「リガーレ」において、和やかな会話を交えながら少しの贅沢、プレミアムランチコースを楽しみました。

年に2～3回位は集まり、お互いの意見交換を行い班員の繋がりをもちたいと思

いますが、厳しい現状は他の班も同じ様な状態であるらしいです。この後2回目の食事会を3月ころ開催予定しています。

6 班の集い

6 班 澤田 恒雄

今年度は7名（男性2名、女性5名）でスタートしました。女性が多いので昼食会（6回開催）が活動の中心ですが、この昼食会での雑談を楽しみに、ほぼ全員が集まり大いに盛り上がっています。

恒例の旅行は旅行会社のバスツアーでなく自分たちで申込をし9月に迎賓館赤坂離宮（本館）に参観に行きました。当日は台風の接近で雨模様でしたが、来賓客との晩さん会が開かれる彩鸞の間等、贅を尽くした豪華絢爛な部屋を4部屋見学しヨーロッパの宮殿に行ったかのような錯覚になりました。庭園の噴水及び松や芝生の手入れも行き届いて素晴らしく東京の真ん中にあるのが信じられない光景で満足した一日でした。来年はより競争率の高い別館（和風）に申し込みをしたいと思っています。



7班の集い

7班 根岸 宮子



昨年4月の総会では7班のメンバーは落語に社交ダンスに大活躍しました。3月初めに深谷のレストラン「わおん」での食事会以来3か月ぶりの集まりは、日帰りバスツアー「信州サクランボ狩りと栗の町・小布施でスイーツ食べ歩き」と洒落ました。入梅時期6月17日で、前日は大ぶりの雨で心配しましたが絶好の旅行日和となりました。

熊谷駅南口に集まったメンバーは7年間付き合ってきた気心の知れた仲間です。元気浚刺挨拶を交わし、バスに乗り込みました。信州中野のレストランでの昼食は「信州サーモンちらし寿司と信州そば」で格別おいしかったです。栗の町小布施は小林一茶と葛飾北斎が愛した昔ながらの町並みと風情のある風景が素敵なところでした。中野でのサクランボ狩りも採ったり食べたり楽しいひと時でした。9月には久しぶりにシダックスでおしゃべりとカラオケで楽しみました。忘年会は12月9日岡部の割烹寿司「美ゆき」で行いました。当番幹事の徳江さんの手品や橋本さんの風船で犬作り等して楽しみました。話題は高齢者の交通事故や認知症など身近に迫る問題等でした。9名中後期高齢者が約半数？だと思いますが皆健康でそれぞれの趣味を楽しみ活動しております。



忘年会は12月9日岡部の割烹寿司「美ゆき」で行いました。当番幹事の徳江さんの手品や橋本さんの風船で犬作り等して楽しみました。話題は高齢者の交通事故や認知症など身近に迫る問題等でした。9名中後期高齢者が約半数？だと思いますが皆健康でそれぞれの趣味を楽しみ活動しております。

8班の集い

8班 橋本 朝光



入学当初13名でスタートした仲間ですが、卒業後7年、退会した友4名、亡くなった友2名現在は、男3名・女3名の計6名だけになってしまい、寂しい限りです。班活動も、以前は皆で花見に行ったり、泊りで旅行に行ったりもしました。でも、最近は其々忙しく（家族の病気だったり、色々な活動もあったり）食事会を持つことも大変になってきています。12月にも食事会を計画しましたが、全員参加は難しく4名の

参加でも実施しようと集まることにしました。ところが、自分の連絡ミスで3名だけの食事会になってしまいました。申し訳ない事をしてしまったと反省しています。改めて班会を持つことも困難なので、34期で企画した行事に皆で参加し、その中で班活動しようということになりました。2月23日の日帰り湯快パックを楽しみにしています。

9 班の集い

9 班 牧野 明夫

12月に草津温泉一泊旅行を企画しましたが、残念ながら延期になりました。

新年度の総会を前にして暫くの間全員が集合出来ませんでしたので、新年の顔合わせとして1月12日熊谷市小島地内の旬菜茶房「みかわ」において、男性3名女性4名が参加し「昼食会」を行いました。

約1時間半、各自の近況や趣味・健康管理・孫や子供の話し等話題は尽きず、時間の経過を忘れさせる和気藹々の思い出の昼食会となり、再会を約束し参加者全員で写真撮影してお開きとなりました。



10 班の集い

10 班 吉岡 幸夫



私たち10班は、地域活動・ボランティアなど趣味多彩で多忙な仲間が多く、校友会の施設見学が初顔合わせとなりました。そのバスの中で11月に昼食を兼ねて懇談をする話が持ち上がり、11月21日に待望の懇談会を開催しました。

当日は男性3名、女性2名が参加し、熊谷駅近くの藍屋で食事をしました。ランチメニューの中から旬の「カキフライ定食」に人気が集まり、みんなで美味しい料理を堪能しました。

食後は健康・家庭菜園・家族・旅行のことなど楽しい会話に花が咲き、あっという間に3時間が過ぎました。一緒に机を並べた仲間同士、話が弾み、時間がいくらあっても足りませんでした。来年の班長さんの企画を楽しみに解散となりました。

クラブ・同好会活動報告

ハイキングクラブ

飯野 重治

熊谷ハイク34会活動状況

我がハイキングクラブの発足は学生時代のクラブ活動を起点に、月1回の例会実施を目標に活動しています。

毎年2月の総会で1年の活動計画を決定し、事前の下見を行い挙行当日天候の悪化がない限り実施しています。



毎回約20名前後の参加者で楽しいハイキングをしています（歩行時間は3～4時間位）他に電車を乗り継いで駅の駅からハイクを不定期で実施しています。ここ数年1月は都内を中心に七福神めぐりを実施し、その後、新年会を行っています。会員は1月末現在35名（休会者を含む）で34期以外の方でも、いきがい大学卒業生であれば入会可ですので健康のため歩いてみたいと思っている方ぜひ参加をお待ちしています。



絵手紙34会

野口 悦子

同好会になってから早1年 34期生4名、35期生1名、36期生2名計7名（女性）で活動しています。毎回テーマに沿って先生のご指導のもと、はがき絵だけでなくいろいろな物を書いたり作ったりしています。10月9日には、上武大学あらくさ祭での小池邦夫先生による第4回公開講座「三輪田米山」を受けてきました。11月には10日～13日の文化祭に出展。また3月5日勤労会館祭りへの参加。「へたがいい、へたでいい」と言われ8年が過ぎました。未だ上達はしていませんが、会員皆がひと時を楽しく和やかに過ごせることをモットーに勉強しています。興味をお持ちの方は、毎月1回・第4水曜日・月謝1,000円・講師関口貞二郎先生にて29年度も継続して活動いたしますので、是非ご参加下さい。お待ちしております。

歌声クラブ

小井土 英夫

現在、歌声クラブ会員は11名で毎月定例会を行っています。歌は上手に歌うのではなく「歌は心で唄う」を目指して持ち歌を披露しあっています。新曲を披露する人、ナツメロ、青春時代の思い出の歌に一喜一憂して日ごろのストレスを解消しています。

定例会では毎月、誕生日の会員がいて祝福バースディケーキで盛り上がっています。

会場はシダックス熊谷で昼食と飲み物でおおよそ5時間、歌と会員同士のコミュニケーションで楽しんでいます。芸能祭では「彩の国小唄」を会場の皆様全員と歌うべく練習に励んでいます。



はやぶさ雑芸団

浅井 一恵



身につかないけれど・・・持ち帰って集まりなどに手品を披露して喜ばれている人もいます。依頼があると、部員の都合に合わせてボランティアに出掛けてます。

最近は公立の保育所や地区の集会所へ行き、手品では見ている人にも参加してもらい笑いと拍手がでて和やかに楽しい会になります。保育所は保護者の参観日に依頼されることが多くなり今年三箇所に出掛け可愛い子供たちの目を

今年度は月例の練習をくまびあでしていたが、夏以降は熊谷市支援センターで行っています。最近は、曲芸の練習の後先に茂木部長さんの手品の手ほどきを受けています。アイデアいっぱいの手作り手品は分かりやすく、部員一同大いに雑芸を楽しんでいます・・・なかなか



更に大きくして身を乗り出して手品を見たりおまじないをかけたり、徳江さんや茂木さんが上手なトークを入れて大好評を得ています。皿ましも子供らに回してわたすと、手に伝わる振動と更に付いたシールがまわるので、ぼくもわたしもと次々と手が出てきます。曲芸も伸びたり縮んだりするのを不思議そうにみえています。私たちが見ている子供や保護者にパワーを頂いて、時間の許す限り練習をし、ボランティアにも出掛けて行きたいです。

落語愛好会

徳江 孝彦《十徳》

今年も愛好会の一年は、当初の計画により月初めの第一月曜日に、6月に日本有数の繁華街を見守り続ける新宿末広亭、9月に地元で愛される庶民派の浅草演芸ホール、12月に文化の街で江戸時代から続いている上野鈴木演芸場、29年3月に明るい場内でライブ感満載の池袋演芸場等に、〈笑い〉を求めて鑑賞にゆきました。寄席の終了後の有志による宴会は語り合う楽しい雰囲気でも過ごしました。会員の皆さんも寄せに出掛けてはどうか、東京の演芸場は平日でも満員になりますから驚きです。



第24回芸能祭



熱演する34期の皆さん(社交ダンス、曲芸、ハーモニカ)

2016年の主な出来事



稀勢の里・初優勝
日本人横綱誕生
H29年1月

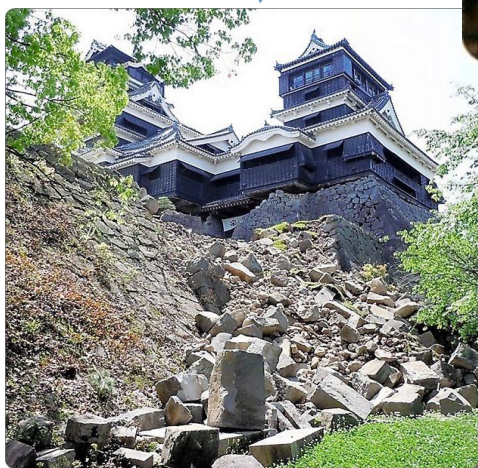


オバマ大統領
被爆地広島訪問
H28年5

熊本地震 震度7
熊本城 石垣崩壊
H28年4月



松山選手 4勝目快挙
ゴルフアメリカツアー
H29年2月



オリンピック陸上
男子400mリレー
銀メダル
H28年8月



編集後記

34期校友会の皆様1年間活動ご苦労さまでした。会報14号をお届けいたします。皆様から貴重な原稿、写真を寄稿いただき有難うございました。今後とも、会報が継続発行されます様ご協力お願い申し上げます。

会報編集の皆さん	広報部長	小井土英夫
	副部長	柏原孝治
	編集委員	橋本朝光、中林さつき、南屋敷昭子